

日時 : 令和02年10月25日 (日)
 場所 : 戸畑生涯学習センター
 3階第2集会場

上田, 竹内(英), 小石, 讃井, 山中, 竹内(孝), 江藤
 佐々木, 久保田, 宮崎, 青木, 安田, 若曾根,
 13名出席,

1. 戸畑会長からの連絡

- ・文化祭について
 会報 郷土戸畑36号 70冊作成 ポスター30枚 文化祭は一般参加も可とする。
- ・本日11:30~の幹事会にて
 文化祭会場 定員34名迄 会報の目次の確認 文化祭11月8日会員は9時集合

2. 竹内会計からの連絡

- ・戸畑文化連盟の補助金について
 郷土戸畑36号の見本が出来ていますので回覧します。ポスターも完成。

3. 3分間スピーチ(主な内容について)

1	讃井	・越水氏の戸畑郷土誌の中で和暦を記載する話が出ているが、西暦のほうが色々な出来事と比較し易いので良いと思う。
2	上田	・今年はウイルスの影響で生活に制約がかかり困惑した。
3	江藤	・色々な会が中止になり困っている。「戸畑の風」を各地域で配布するようにした。
4	小石	・日本人の名前について「笹(そうげ)」の名の由来について東北の部落に「笹島」の名が多い所があった。竹細工をしている人が多い。しょうき(ざる)からきている。
5	久保田	・中原市民センターにて2つのクラブに加入している。 ・今年も郷土戸畑用に懐かしい写真をコメント付きで作成した。
6	山中	・地名、漢字について調べている。言葉は変わらないと言われているが間違い。「山」についての読みは「やま・さん/ぜん(母音)」韓国では母音が多い。
7	竹内(孝)	・郷土八幡36号の目次について
8	安田	・天籟寺について調べて「天籟寺物語」としてまとめた。古い家が無くなり呼び名も使用しなくなった。昔は夜宮が中心であったと思うが
9	宮崎	・金比羅公園にて写真展を実施中。18枚。古歌について説明がありその歌の作られた背景が判った。その関連で勝山公園の万葉歌碑を見に行きました。
10	佐々木	・長崎街道の木屋瀬に行ってきた。伊馬春部邸も訪れた。
11	若曾根	・八幡郷土史会の資料から戦国末期の中の島が毛利の捕虜収容所になっていた記事が見られた。

4. 今日の卓話

菅原神社の建築様式と注連縄(2)
 讃井会員

- ** 神社の建築様式と注連縄について
 戸畑の神社について

5. 次月11月の文化祭の予定

- ・2020年11月8日(日) 10時00分~12時の予定です。
 ** 当日会員は9時集合
- ・講演
 越水武夫 戸畑郷土誌について 竹内英雄事務局長